

サポート サービス

2026年2月開始

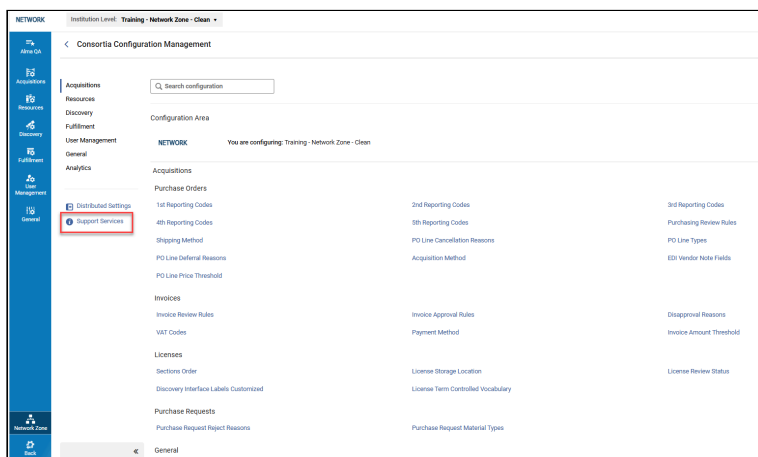
サポート サービスは、ネットワークゾーンレベルの管理者がメンバー機関に対して高度なメンテナンスおよびトラブルシューティング サービスを提供できるようにします。

サポート サービス ページ への アクセス

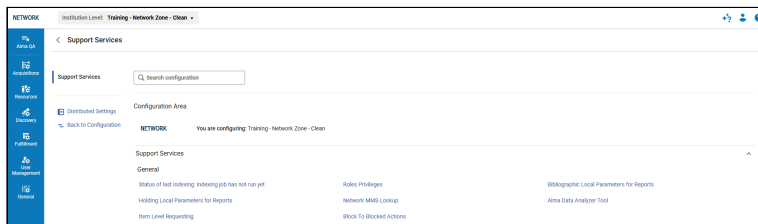
Note

サポート サービスの役割を有効化する必要があります。

コンソーシアム 設定 管理 ページで、サポート サービス を 選択 して ページ を 開 きます。



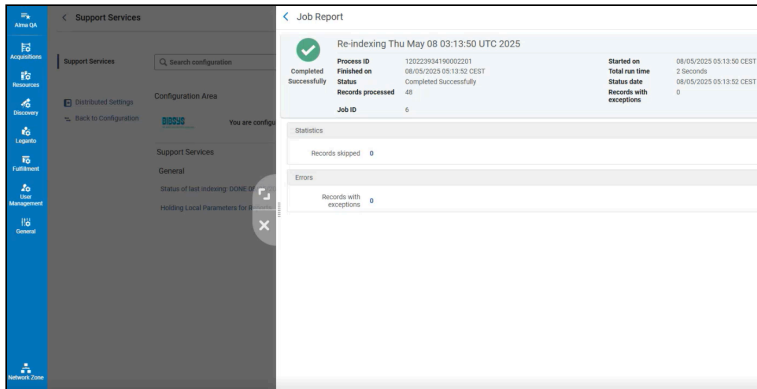
サポート サービス ボタン



サポート サービス ページ

最後のインデックス作成ステータス

このオプションを選択すると、ネットワーク レベル および メンバー レベル で、最新のインデックス作成レポートを表示できます。



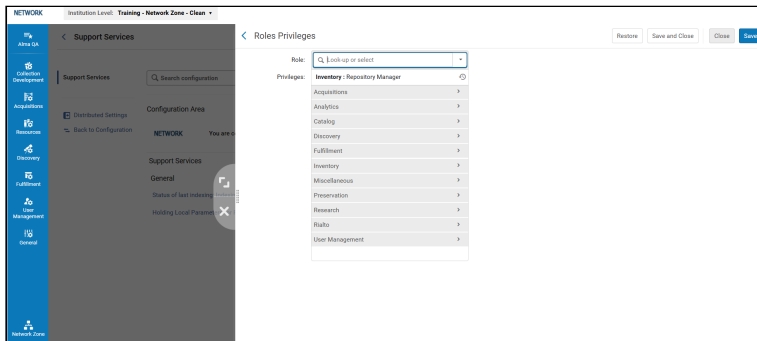
インデックス作成レポート

Note

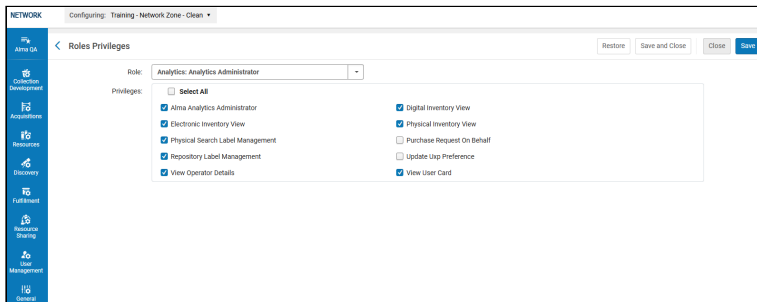
エラーメッセージが記載されたレコードが表示される場合、それらは通常、データに影響を与えず、ユーザーによる対応を必要としない、データベースの軽微な矛盾に関連しています。

役割権限

このオプションを選択して、特定の役割に対する権限をオンまたはオフにします。



サポートサービスの役割権限ページ



役割ごとの権限

詳細については、[役割と登録設定](#)を参照してください。

Note

ネットワーク管理者は、復元ボタンを選択すれば、不要な変更を元に戻すことができます。

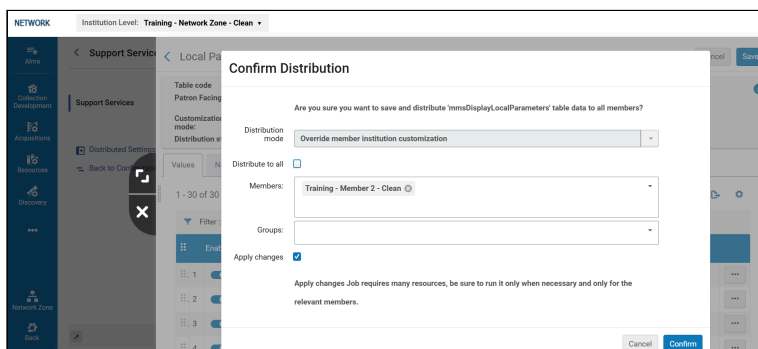
レポートを所蔵するローカルパラメータ

これにより、コンソーシアムはレポートの書誌ローカルパラメータを追加し、メンバーへの配布を一元的に実行できるようになります。

詳細については、[Almaアナリティクスに書誌フィールドを追加する](#)を参照してください。

レポートの書誌ローカルパラメータの変更

1. 機関レベルドロップダウンリストから、ネットワークゾーンを選択してください。
2. 必要に応じて表の情報を更新します。なお、表が一度も更新されていない場合（初期状態）、編集するために、まずカスタマイズボタンを選択する必要があります。
3. [保存]を選択します。次の2つのオプションが表示されます：
 - a. 表上部のボタン列にある**変更を適用**を選択すると、変更をアナリティクスデータに反映するジョブが実行されます。変更はネットワークレベルで適用されますが、メンバーに自動的に配布されるわけではありません。
 - b. 全メンバーに配布を選択してください。ポップアップウィンドウが開き、変更内容を配布する特定のメンバーまたは全メンバーを選択できます（[コンソーシアム中央構成ダッシュボード](#)を参照）。アナリティクスデータに変更を適用するジョブを実行するには、必ず**変更を適用**チェックボックスが選択されていることを確認してください。



書誌ローカルパラメータの配布

Note

- 機関レベルドロップダウンリストでメンバーが選択された場合、ネットワークゾーン管理者は、メンバーレベルでのみパラメータを更新して保存することができますが、これらの変更を分析データに適用するジョブを実行することはできません。
 - 書誌ローカルパラメータでは、タグ値が10未満であれば例外がスローされます。
-

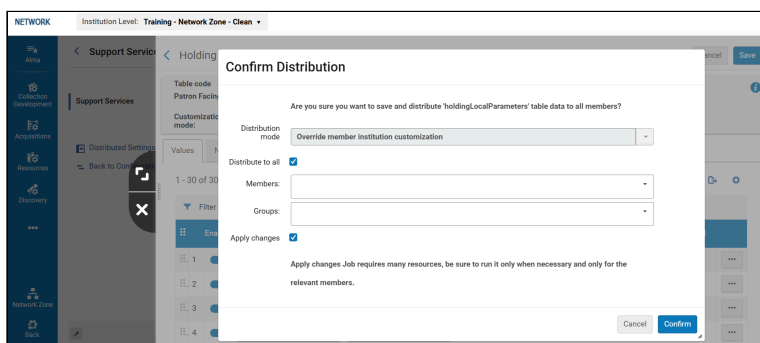
- タグの後のサブフィールドを編集する場合、サブフィールドの範囲またはリストは、サブフィールド間にスペースを入れずに記述する必要があります（例： **100 a-c,k,j-m**、これはサブフィールド間にスペースがありません）。

レポートを所蔵するローカルパラメータ

これにより、コンソーシアムはレポートの所蔵ローカルパラメータを追加し、メンバーへの配布を一元的に実行できるようになります。

レポートの所蔵ローカルパラメータの変更

1. 機関レベルドロップダウンリストから、ネットワークゾーンを選択してください。
2. 必要に応じて表の情報を更新します。なお、表が一度も更新されていない場合（初期状態）、編集するために、まずカスタマイズボタンを選択する必要があります。
3. **[保存]**を選択します。次の2つのオプションが表示されます：
 - a. 表上部のボタン列で**変更を適用**を選択してください。これにより、アナリティクスデータに**変更を適用**するジョブが実行されます。**変更**はネットワークレベルで適用されますが、メンバーには自動的に配布されません。
 - b. 全メンバーに**配布**を選択してください。ポップアップウィンドウが開き、**変更内容**を配布する特定のメンバーまたは全メンバーを選択できます（[コンソーシアム中央構成ダッシュボード](#)を参照）。アナリティクスデータに**変更を適用**するジョブを実行するには、必ず**変更を適用**チェックボックスが選択されていることを確認してください。



所蔵ローカルパラメータの配布

Note

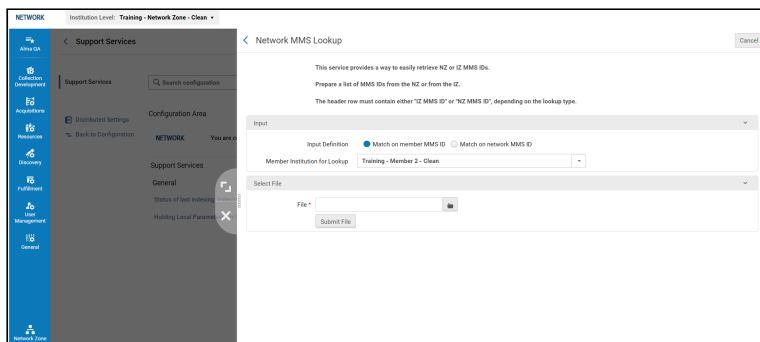
- 機関レベルドロップダウンリストでメンバーが選択された場合、ネットワークゾーン管理者は、メンバーレベル

でのみパラメータを更新して保存することができますが、これらの変更を分析データに適用するジョブを実行することはできません。

- 所蔵ローカルパラメータには、検証は適用されません。
- タグの後のサブフィールドを編集する場合、サブフィールドの範囲またはリストは、サブフィールド間にスペースを入れずに記述する必要があります（例： **100 a-c,k,j-m**、これはサブフィールド間にスペースがありません）。

ネットワークMMS検索

これにより、ネットワークゾーンのオペレーターは、IZ書誌レコードのMMS IDリストをアップロードし、それらがNZ書誌レコードにリンクされているかどうかを確認できるようになります。リンクされていれば、NZ MMS IDを取得できます。ネットワークMMS IDで一致が選択されている場合、ネットワークゾーン事業者はNZ内のMMS IDリストをアップロードし、メンバーIZを選択して、対応するIZ MMS IDを取得できます。



ネットワークMMS検索

MMS IDをアップロードする方法：

1. MMS IDを含むファイルを準備します。IDはネットワークゾーンまたは機関ゾーンのいずれかから取得する必要があります。IDの発行元に応じて、ヘッダー行には **IZ MMS ID** または **NZ MMS ID** のいずれかが記載されます。

Note

MMS IDは同一機関のものに限ります。つまり、同一ファイル内に複数機関のMMS IDを提出することはできません。

2. 入力定義では、ファイルのヘッダー行に入力したコンテンツに応じて、メンバー**MMS ID**で一致またはネットワーク**MMS ID**で一致のいずれかを選択してください。
3. ルックアップ用にメンバー機関を選択します。
4. ファイルを読み込み、ファイルを送信を選択してください。Almaはデータを分析し、終了するとファイルをユーザーのコンピューターにダウンロードします。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	IZ MMS ID	NZ MMS ID								
2	999919981629802202	999919914271802201								
3	999920557302402202	999922545009502201								
4	999920560796802202	999922555240802201								
5	999920561495702202	999922560024202201								
6	999920561495902202	999922560022702201								
7	999920561496002202	999922560023902201								
8	999920561496102202	999922560019402201								

ダウンロードしたファイルの例

レポートには、ネットワークゾーンと機関ゾーンにリンクされたレコードが含まれます。一致するものが見つからない場合は、レポートにその旨が示されます。

	NZ MMS ID	IZ MMS ID
2	990000001674702201	MMS ID not found or is not linked
3	990000001754702201	MMS ID not found or is not linked

一致するものが見つからなかった場合の例

Note

ファイルサイズによっては、ファイルのダウンロードに先立ち、データの分析に時間がかかります。例えば、50,000件のMMS IDを含むファイルの場合、約30秒待たなければならないこともあります。

アイテムレベルのリクエスト

このパラメータは、説明が記入されていない資料が、Primoの「取得する」タブの資料レベルリンクからリクエストできるかどうかを定義します。真（True）に設定すると、資料リクエストはタイトルレベルのリクエストに取って代わります。デフォルトの偽（False）に設定されている場合、説明が記入されていない資料は、タイトルレベルのリクエストによって取得されます。

このパラメータを真（True）に変更すると、ユーザーはタイトルレベルからのリクエストを一切行えなくなります。例えば、ユーザーが同一の資料を10冊リクエストしたい場合、このパラメータを更新する前は、リクエストリンクが1つ表示され、Almaはインベントリ状況などに応じてどの資料を選択するかを解決します。ただし、パラメータを真（True）に変更すると、ユーザーには10個のリクエストリンクが表示されるので、どれを選択するかを決定する必要があります。どれを選択するかによって、待ち時間はさらに長くなる可能性があります。

parameter key	parameter module	parameter value	free text description	Managed by	Created by	Last Updated
item_level_requesting	fulfillment	false	Defines that requ			

ブロックされたアクションをブロックする

この表は、ユーザーブロック定義を追加する際に表示される、ブロックアクションを設定するために使用されます（[ユーザーブロックの設定](#)を参照）。

Enabled	Id	Block Action 1	Block Action 2	Block Action 3	Block Action 4	Updated by	Last Updated
<input checked="" type="checkbox"/>	01	LOAN				ex_lmpl	11/17/2012
<input checked="" type="checkbox"/>	02	LOAN	RENEWAL			ex_lmpl	11/17/2012
<input checked="" type="checkbox"/>	03	LOAN	RENEWAL	HOLD		ex_lmpl	11/17/2012
<input checked="" type="checkbox"/>	04	ILL				ex_lmpl	11/05/2025

ブロックされたアクションをブロックする

貸出中 — 貸出中はブロックされます

更新 — 更新はブロックされます

所蔵 — 物理資料へのリクエストはブロックされます

ILL — リソース共有リクエストはブロックされます

Note

ブロックアクションは大文字で記述する必要があります。

Alma データアナライザーツール

概要

データ修正ツールを使用すると、Almaの書誌データと目録データのレコードに関する問題を分析および修正できます。例えば、Primoやアナリティクスには存在するものの、Almaには存在しない書誌レコードなどがこれに該当します。データ修正ツールを使用した場合、MMS ID（レコード番号を参照）を入力すると応号が返されます。場合によっては、対処が必要な問題を修正することもできます。

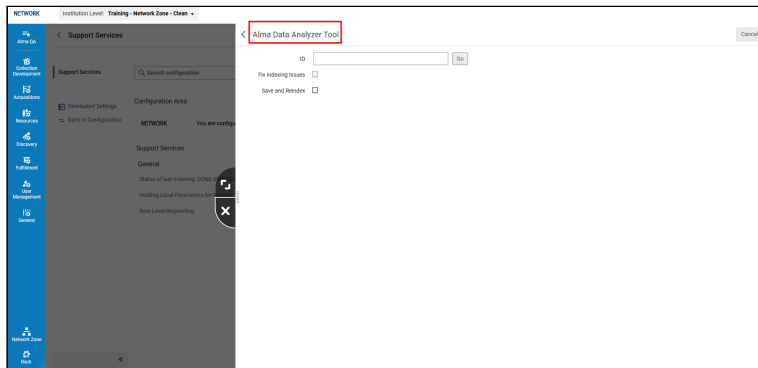
Note

このツールは、ネットワークゾーン管理者が機関ゾーンのデータを分析および修正するために使用されます。

詳細については、[Almaインベントリモデル概要](#) および [レコード番号](#) を参照してください。

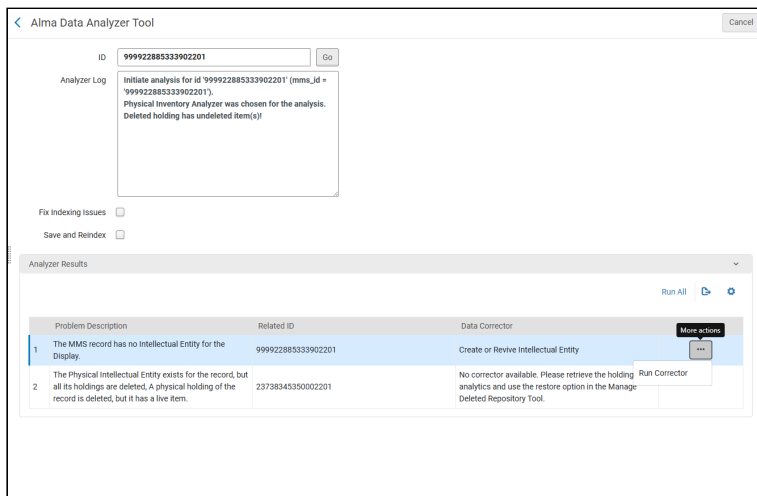
ツールの使い方

1. サポートサービスページからAlma→Almaデータアナライザーツールオプションを選択してください。



データアナライザーツール

2. IDフィールドにMMS ID（書誌レコードまたは所蔵レコード用）を入力してください。
3. 必要に応じて次のオプションを選択します：
 - i. インデックスの問題を修正する — MMSレコードのインデックスの問題を修正します。
 - ii. 保存してインデックスを再作成する — MMSレコードを保存し、インデックスを再作成します。
4. 移動ボタンを選択してください。



画面には次の情報が表示されます：

- i. アナライザーログ — 分析された識別子と実行された分析の種類を表示します
 - ii. アナライザーの結果
 - a. 問題の説明 — 見つかった問題の説明。
 - b. 関連ID — ツールによって問題の原因であると検出されたレコードのID。
 - c. データコレクター — 問題を解決するために実行する必要があるジョブ。
5. アクションメニューから修正ツールを実行を選択してジョブを実行します。

Note

ツールが問題に対処するデータ修正ツールを検出できない場合、修正ツールを実行オプションは表示されません。

